

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY FUZOKU TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第255号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2007年5月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP\*NEWS

## 中等部校旗授与式

## 文科省よりSSH新規指定(5年)受ける



松前達郎総長より授与される中等部校旗



中等部校旗授与式で蟹江秀明常務理事より授与



入学式に先立って举行された中等部校旗授与式

# 2007年度学校運営方針

## 2007年度学校運営方針の中の「重点目標」

本校ではこれまで、いろいろな改革を行ってきました。普通科の設置、学校5日制の実施、男女共学化、2学期制の実施、新校舎の建設、総合グラウンドの開設、クラブハウスの竣工、重点強化部の設置…。そしていよいよ今年度は、念願の中等部を開設しました。4月の入学式では、中等部84名、高校439名の新入生を迎えました。全校生徒1,529名が、学習・部活動に全力で取り組んで欲しいと希望しています。

さて、2007年度の「重点目標」は、昨年度からの継続事項に加え、それを発展させた事項、新たに加えた事項など、以下の12項目を設定いたしました。これから1年間、教職員一同改革に積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

- 1** 東海大学付属高輪台高等学校・中等部の充実、中学・高校・大学10年間の一貫教育の充実を図る。  
(TTによる授業の開発)
- 2** 東海大学・短期大学(部)への進学指導の充実を図る。
- 3** 基本的な生活習慣を身につけさせる。  
(重点指導目標の設定)
- 4** 学習と部活動を両立させる。
- 5** 女子理工系進学モデル校としての研究を推進する。
- 6** 「生徒による授業評価アンケート」の結果を受けて、授業改善の期間と数値目標を設定し、組織的な(各教科)授業改善に努める。
- 7** 全授業を公開し、研究授業・公開授業へ積極的に取り組む。
- 8** 全教科によるSSH活動への積極的な取り組みを推進する。
- 9** 高校現代文明論の実践と定着・浸透を図る。
- 10** 授業改革や知的財産教育への積極的な取り組みを推進する。
- 11** 教員総合人事制度による人材育成をする。
- 12** 学園行事への積極的な参加を促す。

来月号からの『飛躍』で、これらの改革への取り組みを詳しくお知らせしていきたいと思ひます。

# ようこそ高輪台高校へ



**太田 一樹**

1年1組 横浜市立保土ヶ谷中学校出身

念願であった高輪台高校に入学することができ、今の気持ちを一言で表すと「幸せ」です。

僕が初めて高輪台高校を訪れたのは中学2年生の時の建学祭でした。その時は姉が通っていたので何となく行ってみただけでした。しかし、建学祭の様子を見てみると、どの先輩達も明るく一生懸命に活動していてとても楽しそうでした。そん

## 新入生の声

な様子を見て僕は高輪台高校に興味を持ち、この学校に入りたいと思いました。また、姉に普段の授業の様子を聞いてみると、「面白い先生がたくさんいて授業も楽しいよ」と言っていました。それを聞いて僕はますます高輪台高校に入りたくなりました。

そして今、高輪台高校に入学することができて本当に幸せです。これからの学校生活を新しい友人たちと協力し合い、楽しく有意義なものにしていきたいと思います。

## 母の声

**太田 道代**

1年1組 一樹君のお母さん

中学校の友人と共に、地元の公立高校へ進学するものだとばかり思っていた息子が突然、「高輪台高校に進学したい」と話したのは昨年10月の終わり頃のことでした。

私は驚きとともに、期待で胸がいっぱいになりました。と言いますのも、その当時娘が3年生に在学しており、クラスや部活動を通して良き先生方、友人たちに恵まれて充実した学校生活を送っていたからです。一斉公開授業での真剣な様子や、私

たち保護者が学校を訪れた時に生徒の皆さんが「こんにちは」と礼儀正しく挨拶する姿を、常々素晴らしいと感じていました。そんな高輪台高校で、息子も3年間励みたいと望んでいる…私にとってもうれしいことでした。

息子は秋の建学祭を毎年訪れ、熱心に指導してくださる先生方と、明るく伸び伸びと活動する先輩方を見てきました。学校説明会では、「勉強と部活動の両立」という先生の言葉に頷き、「やはりここしかない！」と決心したようです。

そして晴れて迎えた入学式。心も身体も健康で有意義な3年間になりますように、私も応援していきたいと思っています。先生方、先輩方、どうぞ指導の程よろしくお願い致します。



生徒会長

**久能 麻依**

3年10組 さいたま市立土合中学校出身

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんはそれぞれ、「中学校」という一つのゴールを経て、新たなスタートを切りました。皆さんはどのような希望や目標を抱いてこの高輪台の門をくぐりましたか？ 勉強を頑張ろう！ 部・同好会活動に励もう！ 様々な未来を思い描いているのではないのでしょうか。早く新しい環境に慣れて、い

## 歓迎の言葉

ろいろなことに挑戦してほしいと思います。

ときには不安になることもあるかもしれませんが。けれども、この高輪台にいる人は皆、一年生です。先輩たちも先生方も、新年度を迎えるという意味では一年生です。ですから、何も心配しないでください。そして、一緒に成長していきましょう。

3年間はあっという間に過ぎてしまいます。一人ひとりが充実した高校生活を送ってください。そして、自分の理想が現実となるような進路に向かって努力を重ねていってください。

# 吹奏楽部 第4回カナダ・コンサートツアーを終えて



吹奏楽部顧問  
石井 みなみ  
2年6組担任 数学科

今をさかのぼること6年前、2001年の3月にこのカナダ・コンサートツアーは初めて行われました。当時私は吹奏楽部の部長としてこのツアーに参加していましたが、その時「音楽は国境を越える」ということを肌で感じ、音楽を通して他国の人々と触れ合えることの喜びを知りました。そこで得た計り知れない感動は忘れられず、それ以後毎回欠かさずツアーに参加し続け、今回ついに教員という立場でツアーに参加することができました。

準備段階では不安をあらわにしていた生徒たちが、実際に海外の地を踏み、コンサートをやる毎に、またカナダの人々の温かさに出会う毎に、笑顔が増えていく様子が分かることができたのは、教員という立場だったからこそだと思っています。

かつて私がそうだったように、生徒たちにとって、今回の感動は一生忘れられないものになることでしょう。音楽は人に感動を与えることができるという素晴らしいさを忘れずに、これからも部活動を通していろいろなものを学んでもらいたいです。

コンサートツアーをコーディネートしてくださった須藤ゆみさん、ジョン・モンゴメリさんを初め、ツアーに関わってくださった全ての人に感謝しつつ…。



中村 祥之  
2年6組 大田区立大森第四中学校出身

カナダ演奏旅行、自分にとってかけがいのない経験となりました。

最初カナダへ行くとなったとき、色々と不安はありました。自分の英語は通じるか、ホームステイ先の人と上手くやっていけるかなどです。

しかし、カナダで過ごしていくうちにそんな不安は、消えていきました。自分のつたない英語は通じたし、ホームステイ先の家族は本当に優しく良い人でした。

演奏面では観客のノリが良く、演奏がとても楽しかったです。そして自分たちが演奏している裏で、何人もの人が私達のために仕事をしてくれていると後から知ることができました。

カナダでの経験は、自分にとって本当に大切なものとなりました。ホームステイ先の家族の優しさや私達のために一生懸命に仕事をして下さった皆さんへの恩を忘れず、これからも音楽を通していろいろな経験を積んでいきたいです。



吹奏楽部部長  
陶 瑞香  
3年6組 蕨市立東中学校出身

私たちは3月16日から27日までの2週間、カナダ演奏旅行に行ってきました。

日本ではいつも普通に行っていた活動が、カナダという言葉も通じないところで 同じように演奏会などの活動をするのはとても大変でした。けれども、困ったことがあるたびに仲間や先生、現地の人達が、私たちを全力でサポートしてくれました。日本ではなかなか気付かない仲間の大切さ、人の温かさを実感しました。

そして、演奏会では会場のお客様と私たちと一緒に音楽を楽しむことができました。音楽に国境はないということを実感しました。この経験をこれからの部活にいかしていきたいです。



# SSH活動報告

2006年度のSSH活動のまとめとして、3月17日、「関東近県SSH合同発表会」を芝浦工業大学豊洲キャンパスで開催しました。本校を含め、関東エリアのSSH指定校8校が参加。それぞれの研究をポスターで、あるいは口頭で発表しました。本校からは、19名がポスター発表、2名が口頭発表を行いました。ほとんどの生徒が、このような大規模な催しで発表することは初めての体験。内容について、専門的な質問がされるととまどう姿もありましたが、人前で発表する難しさなどを体験し、これがまた今後のSSH活動への糧になることと思われました。また、他校の生徒の発表、意見交換、交流により、多くのことを学び、貴重な経験になりました。

## 私にとっての大舞台

出口 早美

3年10組 川崎市立平間中学校出身

近県合同発表会で、私たちが研究してきた「光の違いによる植物の生長変化」について口頭発表しました。研究していたときは、カビが生えてしまい植物が育たず失敗の連続でした。また、植物が相手ということもあり、長期休み中も登校し生長変化を観察してきました。個人研究の大変さが身にしみました。

私は人前で話すのが得意ではなく、何百人という多人数の前での発表はとても緊張しました。しかし、私達と一緒にこの研究に携わってくださった先生方の支えもあり、けっして上手ではないけれど、みんなに私たちの研究を伝えることができました。

3年での「課題研究」では、今回の発表を活かし、さらにテーマを追求していきたいと思います。



舞台上で発表する出口さんと久能さん

## 課題実験で得たもの

佐渡 晋

3年10組 足立区立蒲原中学校出身

各学校からの代表者というだけあってどの発表者もとても意欲があり、内容もとても深いもので圧倒されるばかりでした。口頭発表では、日本語と英語を両方使ったとても高度な発表もあり、興味深く聞くことができました。

私は、数学のパラメータ表示されたグラフで、サイクロイド曲線の仲間である内トロコイド曲線について研究し、ポスター発表をしました。実際に研究するといっても何をしたらいいのかがわからずに苦労しました。しかし、いざ研究する内容が決まって、研究にとりかかると結果がでるまではとても短かったです。発表は、不安でしたが、いろいろな人と質疑・応答を繰り返し、触れ合っていくうちに自分にもできるという自信を持つことができました。それが今後活かせる一番の収穫だったと思います。



他校の先生や生徒に質問を受け答える佐渡君

## 合同発表会に参加して

秋元 翔吾

2年11組 川崎市立渡田中学校出身

発表会で印象的だったのは、英語による口頭発表でした。全てを英語で話すのではなく、実験結果など一番伝えたいところは日本語で話していて、発表の方法に工夫がみられました。英語によるプレゼンは、私達も1年間ギャリー先生に習ってきたことなので、見習わなければいけないと思いました。

午後のポスター発表で、夏休みに行われた「科学体験学習旅行」について発表しました。多少緊張しましたが、問題なく発表することができました。

2年生のSSH活動では、自分でテーマを決め実験を行う「課題実験」があるので、今回のいろいろなテーマの研究発表はとても参考になりました。今回の経験を活かせるように頑張りたいです。



他校の発表を熱心に聞く

# School Staff Corner

## 教職員のコーナー

### 高輪台高校に赴任して

2年8組担任  
江川 晶子  
地歴公民科、ダンス部顧問



大阪にあります、東海大学付属 仰星高等学校から赴任いたしました。中等部の新設やSSHへの取り組み、文武両道を目指す活気あふれる本校で働けることを大変嬉しく思っています。早いもので、教師になって5年目の春を迎えたわけですが、初心を忘れず新たな気持ちでチャレンジしたいです。また、大阪で学んだことや担任をさせていただいていた生徒・保護者のみなさまへの感謝の気持ちを忘

れず、今後も努力していきたいと思えます。

教師という職業は、とてもやりがいがあるものです。教師になって初めて、人をゆるす“恕”の精神と、心から人を大切におもう気持ちを知りました。ですから、向き合うときは真剣です。時には互いに傷つくこともあります。“人を愛し、育てる”ことを仕事にしている自分自身に驚きつつ、しかしその気持ちに生徒が応えてくれた時の感謝

と感激は、言葉にできないくらいです。それが、この仕事を続ける原動力です。本校は、“生徒のために”働く先生たちばかりです。その一助となり、私も成長できるよう邁進していきたいと思えます。

4月は出会いの季節です。自分自身の“引き出し”を増やす出会いに恵まれ、充実した学校生活が送れるよう、お互いに励ましあっていきましょう。よろしく願いいたします。

## 海外研修・留学の紹介

海外研修・留学は語学のスキルアップだけではなく、高校生の自立心、向上心、克己心などを養います。また異文化を見聞・体験することで知識を深め、さらに相互理解の大切さ、和の大切さなどが身につきます。そして何より、親から離れ、人への感謝の心が芽生えます。昨年はカナダ中期留学に12名、SHIPに5名が本校より参加し、それぞれ素晴らしい体験をして帰国しました。学園主催と、本校独自の企画について紹介します。みなさん参加してみませんか。

2006年度カナダ中期留学



名称(主催)	期間	費用	主な内容	対象学年
ヨーロッパ研修旅行 (学校法人東海大学)	12月中旬～ 12月下旬	約45万円	デンマーク、ドイツ、オーストリア、フランスを巡り歴史と異文化を学びます。	全学年
FEST HTIC 長期留学 (本校)	9月下旬～ 3月中旬	約140万円	全教科ネイティブによる現地学生と同様の徹底指導。学校から奨学金30万円が給付されます。	3年生 (1～2名)
SHIP HTIC 中期留学 (学校法人東海大学)	1月初旬～ 2月下旬	約80万円	全教科ネイティブによる少人数制の英語による授業。より高いレベルの総合的な英語力を身につけるために、アメリカと同じ教育方針で、集団生活の中で多くの課題に取り組みます。	3年生
カナダ中期留学 (本校)	1月初旬～ 2月初旬	約80万円	当初現地の語学学校で学び、次に、現地のハイスクールに通学します。留学中はホームステイです。	3年生

注1) HTICはハワイ東海インターナショナルカレッジの略称です。

注2) ヨーロッパ研修旅行については、学園全体の参加希望者が30名に満たない場合は、実施されないことがあります。

注3) FEST以外は、すべて本学園または本校の教員が引率します。

注4) 詳細については、後日発表される実施要項をご覧ください。(費用・期間は変更になることがあります)

注5) 参加希望者には面接・審査があります。

# 中等部のコーナー

4月5日から2泊3日、静岡県にある三保研修館で新入生オリエンテーション合宿を行いました。入学してすぐに寝食を共にし、またいろいろな見学や体験を通して、クラスや学年で親睦を深めることができました。

## 成長著しい3日間!

中部部教頭 森 公法

4月5日から2泊3日で本校中部部一期生の三保研修館における宿泊オリエンテーションが始まりました。小学生の面影が残る生徒が大きな荷物を一生懸命持ってきたのが印象的でした。入学して間もないこの時期ですので開式では、少し緊張したおももちで、先生方からの目的・目標、励ましや諸注意の話を一生懸命聞いていました。バスでの移動中は、先ほどの緊張した様子はまったくなく友達と元気過ぎるほどに会話を楽しんでいました。初日の行程が終わり、夕食のころには、3日前に知り合ったばかりとは思えないほど打ち解けて

いました。そして、夜のミーティングでは、生徒たちに、「挨拶は大きな声でしっかりとすること、人の話を聞くときにはその人の顔をしっかりと見ること、他人を思いやる気持ちを持つこと」などの目標を再度確認しました。ミーティングが終わる頃には、話をしている先生方の顔をしっかりと見ていました。また、少し慣れてきたところで、「小学生とは違うのだから、先生方や目上の人に対して敬語に気をつけて話をしましょう」と、生徒に話をしたところ、それ以降きちんと敬語に気をつけて話をしていました。生徒たちは、小学生とは違うのだということをしっかり自覚しており、初日には、小学生の面影が残っていた生徒たちが、最終日には中部部生の顔つきへと変わっていました。本当に成長著しい3日間でした。

黒澤 つむぎ 1年A組 港区立御成門小学校出身

私はこの3日間で感じたことと学んだことがあります。感じたことは「友達の絆」です。私が落ち込んでいるときに、友達が心配し「大丈夫」と声をかけてなぐさめてくれました。私はそれにとでもはげまされ元気になりました。学んだことは「決まりを守る」ことです。とくに時間を守ることです。時間をしっかり守らないと、全てがおくってしまうので時間を常に気にするように心がけました。しかし、集合時刻までに間に合わないことが1度か2度ありました。そのときはもちろん先生におこられました。けれどもその度に重大さを感じました。この経験を学校生活にいかしていきたいです。

新井 健一郎 1年B組 目黒区立月光原小学校出身

僕は、登呂遺跡にいった高床倉庫を見ました。そして、ねずみ返しを見たとき写真よりもとても大きく、これでは人間でさえ上がることができないだろうと思いました。駿河湾染めでは、ハンカチにゴムを巻きつけてそれを冷たい青紫色の液につけて作りました。とても満足のできるハンカチになりました。このオリエンテーションを通して、友達をたくさんつくることができ、たくさんの友達の長所を知ることができ、とても充実した3日間でした。

甘ずっぱ〜い



うまく染まるかなぁ



高床倉庫の頑丈さにビックリ!



広大な駿河湾を背景に



自己紹介プリント作成中!

# お知らせ

## 高等学校 校外活動・スポーツ大会〈5月19日〉充実した一日を!

**3年**  
**思い出**  
**を作ろう**  
 新緑の自然に囲まれての  
**バーベキュー**

**2年**  
**クラスの**  
**団結を図ろう**  
 広々とした本校総合グラウンドでの  
**スポーツ大会**

**1年**  
**自分の夢を**  
**を見つけよう**  
 最先端の教育を誇る  
**東海大学見学**

## 中等部 スポーツ大会〈5月30日〉※午後は授業。全員で頑張ろう!

**1年**  
**チームワークを**  
**発揮しよう**

本校アリーナでの中等部はじめての  
**スポーツ大会**

### 行事予定

## May 5月

## June 6月

- 1日(火) 朝礼
- 2日(水) 専門医によるカウンセリング
- 3日(木) **憲法記念日**
- 4日(金) **みどりの日** (年間行事予定では「国民の休日」となっていました。訂正いたします。)
- 5日(土) **こどもの日**
- 9日(水) 一斉公開授業
- 12日(土) 第35回後援会定期総会、第4回部活動後援会定期総会
- 16日(水) HTIC説明会
- 17日(木) 学年集会(高1、中1)
- 19日(土) 校外活動(高1、高3) スポーツ大会(高2、総合グラウンド)
- 22日(火) 水曜日の授業
- 23日(水) 募集巡回、小学校訪問(中1)、中学校訪問(高1)  
**生徒自宅学習(高2、高3)**
- 24日(木) 生徒による授業評価アンケート、校医相談日、学校保健委員会
- 26日(土) 高輪会役員会
- 28日(月) 中間試験(中等部、~29日・高校、~31日)
- 30日(水) 午前スポーツ大会(中1、アリーナ)・午後授業(中1)
- 31日(木) 校外行事(中1)

- 1日(金) 東海大付属推薦小論文試験(高3)  
 小論文コンテスト(高1、高2)、作文コンテスト(中1)
- 2日(土) 後援会委員総会
- 4日(月) 朝礼、生徒総会(7限目)
- 7日(木) 剛健検診(高1、高2、中1)
- 8日(金) 剛健検診(高2、高3)
- 9日(土) 英検(高2、高3)、後援会学年懇談会
- 13日(水) 専門医によるカウンセリング
- 15日(金) 漢検(中・高)
- 21日(木) 校医相談日
- 23日(土) 保護者会(高1、中1)
- 25日(月) **研修旅行(高2)(~30日)**  
 4時限授業(高1、高3、中1)(~29日)
- 26日(火) **スポーツ大会(中1、総合グラウンド)**
- 28日(木) **自宅学習日(高1)**  
**スポーツ大会(高3、総合グラウンド)**
- 30日(土) **スポーツ大会(高1、総合グラウンド)**

## 2007年度入学式の様子



### 編集後記

18歳はもう大人なのか、それともまだ子どもなのか。憲法改正の是非を問うための「国民投票法」では大人として扱うことになる。教室で聞いてみた。意外にも、18歳で投票権・選挙権は早すぎる、と答える生徒が大多数であった。先進国のほとんどが、18歳以上に選挙権を認めているにもかかわらず、である。ちょうど、5月がもう春ではないが、まだ夏でもない、心地よい季節であるように、彼らにとって18歳は子どもでもないが、大人でもない、快適なモラトリアムなのだろうか。とはいうものの、日本では夏が来る前には鬱陶(うっとう)しい梅雨もある。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>